



2025年4月

新学期が始まりました、図書館も準備期間を終え、開館しています。図書館では今年度もいろいろな本を用意して、みなさんを待っています。読書に、調べものに、時には心のいやしに、図書館に来て、どんどん利用してください。



図書館の利用について

開館日 月・火・木・金（学校の行事などにより、変更あり）

開館時間 10:15～16:30（貸出は昼休みと放課後）

貸出冊数・期間 2冊・2週間

※ 詳しくは、「川通中学校図書館 利用案内」をご覧ください。



4月23日から5月12日まで子どもの読書週間です。

図書館ではこどもの読書週間で、貸出冊数を

2冊⇒5冊 に増やします。

◎ 連休も利用してたくさん本を読んでみませんか？



- 学校図書館司書の^{わかほらなつ よ}若原夏世です。今年から川通中学校で勤務することになりました。生徒のみなさんの図書館利用をサポートします。

好きな作家は三浦しをんさん、恩田陸さんです。ハリーポッターも好きです。図書館で、この本面白かったよなど、気軽に感想を話してもらえたらうれしいです。どうぞよろしくをお願いします。

新歓フェスタ・図書委員が紹介した本

分類	書名	著者など	出版社	紹介等
141	「感情とのつきあい方 心の 中の10人の友だち」 	いずいず	旺文社	自信をもって生きていくには、自分でとことん考え、そのときの自分にとっての正解が何かを判断していく力が必要。「感情」をテーマに、自分の感情について知り、それらを認めて受け入れることの大切さをマンガで紹介する。
146	「10代のための疲れた心がラクになる本」	長沼 睦雄	誠文堂新光社	友だち関係、勉強、家族、容姿…。生きづらさを抱えている10代に向けて、ストレスの正体や「超敏感気質(HSP)」についての知識を紹介。どうすれば気持ちを変え、行動を変えられるか具体的な方法をまとめる。
159	「『空気』を読んでも従わない」 	鴻上 尚史	岩波書店	どうしてこんなに人の頼みを断るのが苦しいのか。どうしてこんなに周りの目が気になるのか。どうしてこんなにラインやメールが気になるのか…。鴻上尚史が、「生き苦しさ」のヒミツと「生きやすく」なる方法を伝える。
375	「中学1冊目の参考書」	船登 惟希	KADOKAWA	勉強に不安を抱く中学生・ミツ。定期テストへの不安から訪れた「 おきてんまんぐう 隠岐天満宮」での運命的な出逢いから、勉強とは何なのか、その考えが一変する。高校入試にもつながる効率的な勉強法を、ストーリー形式で紹介する。

☆ここがおすすめ！☆

「感情とのつきあい方」・・・中学校に入って、慣れないことに緊張したり、不安になる人も多いと思います。そんなとき、この本を読んでみませんか？この本では、もっと良い生活を送るための、感情とのつきあい方がわかりやすく、マンガで書かれています。もっとポジティブになってみたい人も、感情と上手につきあいたい人も、ぜひ読んでみてください。

「『空気』を読んでも従わない」・・・ぼくがこの本をオススメする理由は、この本の内容にたくさんの重要なメッセージが隠されていて、すごく勉強になったからです。人生が変わると言っても過言かこんではないので、ぜひ読んでみてください。

上の本4冊は、4月11日に開催した委員会や部活を紹介する新歓フェスタで、去年の図書委員だった生徒が紹介してくれた本です。本人におすすめコメントを書いてもらいました。今年も図書委員の皆さんと一緒に、本や図書館が好きになるような楽しい企画をしたいと思っています。図書館でお待ちしています！